

吉野川市

議会だより

自然の恵みを
満喫しよう!

甘いいちごで
幸せ気分♥



吉野川市公式キャラクター
ヨッピー・ピッピー



議会HPは
こちらから確認!

令和5年3月議会定例会

審議結果一覧	2
令和5年度予算について	3
委員会審査	4
代表質問	8
一般質問	11
議会あれこれ	15

令和5年3月議会定例会 審議結果一覧

	議 案 名		結 果
専決	報第1号	専決処分の報告について（和解及び損害賠償の額の決定について）	報 告
	報第2号	専決処分の報告について（和解及び損害賠償の額の決定について）	報 告
	報第3号	専決処分の報告について（和解及び損害賠償の額の決定について）	報 告
条 例	議第1号	吉野川市個人情報保護法施行条例制定について	原案可決
	議第2号	吉野川市個人情報保護審査会条例制定について	原案可決
	議第3号	吉野川市地方創生応援基金条例制定について	原案可決
	議第4号	吉野川市上下水道事業経営審議会条例制定について	原案可決
	議第5号	吉野川市情報公開条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第6号	吉野川市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第7号	吉野川市印鑑登録条例及び吉野川市手数料条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第8号	吉野川市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第9号	吉野川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第10号	吉野川市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第11号	吉野川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第12号	吉野川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第13号	吉野川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第14号	吉野川市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第15号	吉野川市都市公園条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第16号	吉野川市公園条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第17号	吉野川市営住宅条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議提第1号	吉野川市議会の個人情報の保護に関する条例制定について	原案可決	
予 算	議第18号	令和4年度吉野川市一般会計補正予算（第9号）について	原案可決
	議第19号	令和4年度吉野川市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	原案可決
	議第20号	令和4年度吉野川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
	議第21号	令和4年度吉野川市介護保険特別会計補正予算（第3号）について	原案可決
	議第22号	令和5年度吉野川市一般会計予算について	原案可決
	議第23号	令和5年度吉野川市国民健康保険特別会計予算について	原案可決
	議第24号	令和5年度吉野川市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決
	議第25号	令和5年度吉野川市介護保険特別会計予算について	原案可決
	議第26号	令和5年度吉野川市水道事業会計予算について	原案可決
	議第27号	令和5年度吉野川市下水道事業会計予算について	原案可決
議第30号	令和5年度吉野川市一般会計補正予算（第1号）について	原案可決	
そ 他	議第28号	吉野川市八坂児童館の指定管理者の指定について	原案可決
	議第29号	市道路線の認定について	原案可決
人 事	諮第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同 意
	諮第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同 意
	諮第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同 意
	諮第4号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同 意
	議第31号	教育長の任命について	同 意



今年度の税金の使い道が決まりました



～令和5（2023）年度予算案を全て可決～

- 一般会計予算
200億9,300万円
 - 特別会計予算
110億9,221万6千円
 - 企業会計予算※
35億8,030万6千円
- ◎合計当初予算額
347億6,552万2千円

※企業会計は収益的支出および資本的支出を基準に算出。

令和5年2月27日に開催された本会議において市長から令和5年度の各予算案が提出されました。予算案は各常任委員会に付託し、審査され、令和5年3月20日開催の本会議において全ての予算案が全会一致で可決されました。（委員会での質疑の内容はP4～P6をご覧ください。）

【各会計別の前年度比較】

区分	令和5（2023）年度	令和4（2022）年度	増減率	
一般会計	200億9,300万円	190億6,900万円	5.4%	
特別会計	国民健康保険	46億1,394万7千円	46億4,588万9千円	△0.7%
	後期高齢者医療	7億3,426万7千円	7億2,497万7千円	1.3%
	介護保険	57億4,400万2千円	56億7,622万5千円	1.2%
企業会計	水道事業	13億2,761万8千円	11億7,652万6千円	12.8%
	下水道事業	22億5,268万8千円	23億7,127万2千円	△5.0%

※企業会計は収益的支出および資本的支出を基準に算出。

総務常任委員会

◇市長提出議案14件を審査

●吉野川市地方創生応援基金条例
制定について

問 複数年にわたり活用すること
のことだが、実際にはどの
ような事業に基金を充てるのか。

答 現在の実績で具体的に活
用しているのは、「しあわ
せ住まいづくり支援事業」「商工
業の中心市街地の支援事業」等
である。

●吉野川市特別職の職員で非常勤
のもの報酬及び費用弁償に関
する条例の一部を改正する条例
制定について

問 年額を日額に改正すると
のことだが、「情報公開審
査会」「個人情報保護審査会」「文
化施設運営委員会」は開かれてい
たのか。

答 開かれた実績はない。

●吉野川市国民健康保険税条例の
一部を改正する条例制定について

問 今回の改正により、資産
割の部分はどうしていく
のか。また全体的にはどうなるの
か。

答 全体としては、税額が下
がることとなる。

令和5年度は所得や固定資産な
どの数字がまだ確定していない
状況のため、あくまで令和4年
度ベースでの計算にはなるが、現
在の国民健康保険税の調定額が約
7億2000万円である。そのう
ち約1割弱の7000万円が資産
割の占める割合となっている。

資産割を2分の1にするため、
約半分の3400万円から350
0万円が減額となる。

本来であれば、県の標準保険料
率を参考に、減額分を資産割を除
く所得割・均等割・平等割で補填
しなければならぬが、減額分の
2分の1、約1700万円を被保
険者の方に負担いただく計算とな
る。

●令和5年度吉野川市一般会計予
算について

問 電算システムの構築等委
託料238万7000円

について、災害時等に地図で特定
した範囲の中にどれだけの方がい
るのかを瞬時に表すものだと思う
が、どのような情報がわかるのか。

答 災害発生後、安否不明者
の人命救助等にかかわる

迅速な意思決定を行うため、被災
エリア内の対象者リストが抽出で
きるよう、既存の地籍情報管理シ
ステムに追加機能を行うこととし
ている。

これにより、浸水や土砂災害警
戒区域、または任意の選択範囲か
ら被災規模を仮定し、推定される
被災者数の集計や被災者リストの
作成が可能となる。



防災は日々の備えが大切（防災訓練）

問 個人情報外部に漏れる
ことはないのか。

答 地籍情報管理システムに
ついては、内部基幹系シ
ステムであり、外部との連携や一
般公開は行っておらず、閉鎖的な
システムとなっている。

よって、市民等に対してホーム
ページ等での公開などは行う予定

はないため、個人情報についても
問題ないと考える。

文教厚生常任委員会

◇市長提出議案10件を審査

●令和4年度吉野川市一般会計補
正予算（第9号）について

問 機械器具等購入費の、ス
クールバスに搭載する器
具とは。

答 安全装置のことである。
降車時の確認機能として、
エンジンを切った後に警告音が鳴
り、運転手が座席を確認しながら
車内後方の停止ボタンを押す仕様
となっている。

また、自動検知機能として、セ
ンサーが動きを察知し車外に向
かって警告音を発する。



安全装置が設置されるスクールバス

問 学校のフェンスが倒れかけていることについて、一般の家庭であれば保険に加入している、例えば火事以外でも瓦が飛ぶなどが保険対象になると思うが、今回は対象にならないのか。

答 災害の場合対象となる可能性はあるが、今回のフェンスは古いということもあり、災害として対象にならない。

●令和5年度吉野川市一般会計予算について

問 「未来へつなぐ修学応援給付金事業」について、100万円を1人1回、500万円の予算ということは5人という計算になる。

広報誌でも周知することであつたが、それ以上の応募があつた場合にはどのような対応をするのか。

答 応募を受け付け、協議会のような会を立ち上げ協議を行い、最高5名までとする予定である。

そのため、希望者が多い場合は5名までとなる。まだ要綱が制定されていないため、決まり次第、ホームページ、広報誌等で周知する予定である。

問 除草委託料についての場所等の詳細は。

答 児童福祉総務諸費の除草委託料は、鴨島南児童館駐車場の県有地部分約250㎡の除草作業等に関するもので、月1回駐車場内の草刈りや清掃作業を委託している。

委託先は、障がい福祉サービス事業所である特定非営利活動法人スマイルで、平成29年度から委託している。

問 出産・子育て応援交付金について、予算人数などの詳細は。

答 出産・子育て応援交付金、1285万円については、令和5年10月から令和6年3月までに給付を予定している額である。出産応援ギフト5万円と子育て応援ギフト5万円の合計257名分を予定している。

問 ほたる川運動場管理委託料とグラウンド管理委託料についての場所や委託先の詳細は。

答 ほたる川運動場は山川町堤外86番地1先にある。管理委託は、地元自治会にお願いしている。

また、グラウンド管理委託料は

山川運動場の管理委託料であり、山川運動場は山川町中須賀35番地先にある。管理委託は、吉野川市シルバー人材センターにお願いしている。

産業建設常任委員会

◇市長提出議案9件を審査

●令和5年度吉野川市一般会計予算について

問 「木造住宅耐震促進事業」における耐震改修支援事業補助金が2030万円計上されている。令和5年度の予定戸数は、令和4年度の予定戸数10戸から5戸増加の15戸へ増加することだが、過去3年間の実績戸数の推移は。

また、空き家対策事業として「老朽危険空き家除却支援事業」を実施しているが、本年度の実施件数と申請件数は。

答 耐震改修支援事業補助金の過去3年の実績戸数について、耐震改修実施戸数は、令和2年度16戸、令和3年度10戸、令和4年度13戸の合計39戸実施している。

「老朽危険空き家除却支援事業」における本年度の実施件数と申請

件数については、事業実施に至らない場合は申請しないので、申請件数と実施件数は同数となり、令和4年度は22件となる。

事業実施に至らない希望者は、十分な施工期間を確保できると考えられる11月末時点で14件あり、その14件については令和5年度までお待ちいただいている状況である。その後も継続して募集しており、事業要件等の確認を行う事前調査を随時行っている。

問 「造林間伐促進事業」について、事業を行うに至った経緯と現状どのような事業が行われているのか。また、主な対象者と事業の効果は。

答 現在、本市では国庫補助対象となった間伐事業に對して、上乘せ補助制度を用意しており、毎年度、本制度を利用した間伐が実施されている。

令和3年度には、搬出間伐6カ所11・3ヘクタール、令和2年度には、搬出間伐4カ所17・2ヘクタール、令和元年度には搬出間伐15カ所14・9ヘクタール、森林整備事業として、天然林更新伐2・29ヘクタールの事業実績となっている。

一方で、森林の持つ多面的機能の維持・増進を図るためには、伐採後の造林を適切に実施することが求められるが、本市では、造林事業については国庫補助のみの支援となっており、林産物の価格低迷に加え、植え付け等の初期投資後も下刈りなど継続的な経費が必要になることから、造林事業を行う方は極めて少ない現状である。

このような状況に鑑みて、本市では間伐補助と同様に、国庫補助対象となった造林事業についても、森林環境譲与税を活用し、本市独自の上乗せ支援をすることにより、森林所有者の森林管理の意識の向上や民有林管理の活性化と森林が持つ多面的な機能の維持・増進を図り、豊かな森林づくりを推進することとした。

具体的には、民有林所有者が行う国庫補助対象となった造林事業に対し、標準単価に10%上乗せ支援する予定であり、杉を1ヘクタールあたり1500本植え付けした場合を想定し、事業規模6ヘクタールで30万円の補助金を予算計上している。



間伐作業の様子

問

「空き店舗活用支援!! お店びらき応援事業」は、現行事業の内容を見直し、ブラッシュアップしたものとこのことだが、今までにどのような店舗が何軒出店したのか。

また、やむなく閉店した店の軒数や出店を計画している店舗はあるのか。

答

これまで、商業地域活性化支援事業で補助金を交付した業種は、主に飲食業の店舗が多い。

飲食業以外にも、一般の会社からも申請があり、地域活性化ということで毎年多くの申請がある。閉店した事業について、今把握している所では飲食業の1店舗があるのか。

廃業したと聞いている。現在、駅前中心に出店を希望する飲食業と一般の会社から3件ほど問い合わせがある。

今後、商工会議所と商工会が審査機関となっているので連携して事業を進めていきたい。



駅前の活性化が期待される

人事案件

◇次の人事案件が提出されれ同意しました。

●人権擁護委員

- 坂東 佳子氏 (鴨島町鴨島)
- 三木 真寿美氏 (山川町井上)
- 三木 啓行氏 (山川町川田)
- 戸出 敏夫氏 (鴨島町西麻植)

●教育長

栗洲 敬司氏 (鴨島町上下島)

議員提出議案

●吉野川市議会の個人情報の保護に関する条例制定について

提出議員 相原 一永
異議なしで原案可決

令和3年5月、個人情報の保護に関する法律が改正され、地方公共団体及び地方独立行政法人に関する規定については令和5年4月1日から施行されることとなりました。

一方で、国会や裁判所が法による個人情報取り扱いに係る規律の対象となっていないこととの整合を図るため、地方公共団体の議会は基本的に地方公共団体の機関から除外され、新しい個人情報保護法の適用対象外とされました。吉野川市議会として、独自の個人情報保護制度を設けることが必要となったことから制定するものです。

「こころ」が聞きたい

代表・一般質問

※誌面の都合により要旨のみを掲載しています。
詳しくは、市議会ホームページの会議録をご覧ください。
(二次元コードを読み取れば、会議録が確認できます。)



3月議会定例会では10名の議員が代表・一般質問を行いました。●の質問を中心に取り上げました。

代表質問

中西 渉 (吉野川政友会いろは)

- 市政について
- 過疎化対策について
- 農地法改正について
- 新ごみ処理施設について
- 日本フネン市民プラザについて
- 学校教育について

枝澤 幹太 (薫風会)

- 3月補正及び当初予算案編成後の財政見直しについて
- 新型コロナウイルス感染症及びワクチン接種について
- 鴨島東中学校と鴨島第一中学校の学校再編について
- 子育て支援等に関する情報発信について
- 子育て教育の満足度向上における川島こども園公私連携事業について
- 吉野川市の将来を担う子供達について

田村 修司 (志誠新進クラブ)

- 全国学力・学習状況調査について
- コロナ禍における救急出勤について
- ゴミの分別について
- 発達障がいについて
- 市内こども園のサービス向上について

一般質問

栗原 五男

- 経済支援 (吉野川マルシェ) について
- GCFの進捗状況について
- 鴨島公民館駐車場について
- SNSの活用について
- ふるさと対話集会について

相原 一永

- 教育行政について
- インフラ整備について

岡田 光男

- 保育所の安全について
- 農業施策について
- 就学援助について
- 省エネ対策について

近久 寛

- ふるさと納税について
- 不妊治療について

谷田 憲二

- 学校部活動の地域連携・地域移行について
- 公園・公共施設の有効利用について
- 鳥獣被害対策について

岸田 益雄

- RPAへの取り組みについて
- 消防団の充実強化について

岡田 晋

- 徳島病院の存続について



吉野川政友会いろは
中西 渉 なかにし わたる

問

市長の公約の取り組みと今後の財政見通しは

答

公約を全力で取り組み、身の丈に合った財政運営で当面の財政危機は突破できた

問

人口減少の傾向が進み、少子超高齢社会・多様化

社会におけるニーズに対応するために市長の公約に対しどのような取り組みを行ったのか。また、本市の今後の財政見通しは。

答

本市が将来に向けてあるべき姿をしっかりと見据え、重点的に取り組むべき政策

を公約として掲げた中で、この3年間、新型コロナウイルスの感染拡大への対応と、財政危機の突破に向けた抜本的な行財政改革の2つの課題に対応しつつ、住民満足度や本市の魅力度向上などに全力で取り組んだ。主な取り組みとして、子ども

を図ってきた。

特に行財政改革の取り組みについては、従来の考え方や手法にとらわれないことなく、抜本的な行財政改革に全力で取り組み、庁内一丸となつてこの危機を切り抜ける覚悟を持つて財政危機突破への決意を宣言した。1日も早い財政危機突破を実現するために、新たな歳入の確保をはじめとした、13の取組方針を掲げ、行財政改革に取り組んできた。

また歳出においても、投資的経費を過去最低水準まで抑制した思い切つた緊縮型の予算編成を行うとともに、予算執行においては「予算を使つ前に知恵を使う」を徹底することにより経費削減を図ってきた。

このような取り組みの積み重ねにより、令和5年度当初予算編成における財政見直しでは、行財政改革の取り組みを引き続き着実に進め、身の丈に合った

財政運営の継続が前提であるが、中長期的な見直しにおいて、少なくとも今後10年間は、基金が枯渇して予算編成が困難となる状況を回避できる見込みとなった。今後も自らが先頭に立ち、吉野川市に住んで良かったと実感していただけるよう市政運営に全力を傾注していく。

【その他の質問】

問 本市の美郷地区を含む過疎化対策と考えは。

答 過疎地域持続的発展計画に基づき計画的な道路の改修等を行い、地域の住みやすさや安全性を確保するとともに、観光誘客事業による関係人口および交流人口の拡大に努めている。

問 農地法の改正による下限積要件廃止に伴う対応と取り組みは。

答 法改正等の内容を市広報誌やホームページで

周知を図るとともに、今後も農地利用の最適化と地域農業の活性化に向け、適切に審査していく。

問 新ごみ処理施設の進捗状況は。

答 本年9月に予定している新施設の着工に向け、現在造成工事に取りかかっている。

問 日本フネン市民プラザの新管理者に何を望むのか。

答 新聞紙面による広報を行うことによる利用者の増加や、他市でも指定管理を受託しているメリットを生かし、コラボイベントの開催にも期待している。

問 障がいがある児童生徒や支援を必要とする児童生徒の増加への対策は。

答 特別支援教育の充実や教員の専門性の向上に向け、教職員を対象とする特別支援教育に関する研修を実施してきた。



枝澤 幹太
えだざわ けんた
薫風会

問

川島こども園が公私連携運営に移行した経緯と理由は

答

民間のノウハウを活かしながら行政が運営に関与することでより充実した保育・教育が可能となる

問

川島こども園は0歳児から小学校就学前までの子ども

の成長と発達を見据え、一貫した保育、幼児教育を行うとともに地域の全ての子育て家庭を支援し、家庭と地域の子育て

力の向上を図ることを目的とした施設として、平成29年川島町に開園した。定員は200名で、

一時預かり保育、延長保育、時間外保育、土曜保育等、対応は民間施設と同等もしくはそれ以上という充実した内容である。

また、併設されているちびっこドームも法令に適した施設となっており、多くの方に利用されている。

安定した運営が行われていたのに公私連携運営に移行した、経緯と理由は。また、公私連携運営のメリットは。

答 本市では就学前の子ども

の教育・保育の提供に、これまで指定管理者制度、民間

移管などを積極的に導入してきた

が、公立認定こども園等では

保育教諭の確保の困難、また正規職員と非正規職員の比率の逆転現象など人材の不足等の課題を継続して抱えていた。

このような公立認定こども園等が抱えるさまざまな課題を解決しつつ、多様化する教育や保育ニーズにも迅速・柔軟に対応

することができるよう、さらなる民間活力の導入を含め検討を行ってきた。

民間活力の導入には、業務委託や指定管理、民間移管などが考えられるが、民間のノウハウ

を活かした特色ある教育・保育を行いながらも、行政がその運営に関与することで、より充実

した教育・保育の実施が可能となる公私連携型による運営が最善であると判断し、市内の公立

認定こども園等について、設置場所、運営状況等を総合的に勘

案した結果、川島こども園を公私連携型へ移行させることと

し、令和5年4月から社会福祉

法人かもめ福祉会を運営主体としてスタートする。

公私連携運営のメリットは、民間に園の運営全てを任せるのではなく、市によるチェック機能を確保することによって、安定した事業運営を維持することが可能となる。

民間の柔軟な人員確保により、土曜保育の充実等、民間ならではの特色を活かしたより良いサービスを提供していく新たなスタイルとして認識している。

民間の柔軟な人員確保により、土曜保育の充実等、民間ならではの特色を活かしたより良いサービスを提供していく新たなスタイルとして認識している。



公私連携運営が始まった川島かもめこども園

【その他の質問】

問 子育て支援等に関する情報発信ツール「チャチャナビ」が終了したが、今後の市政情報の発信についての考えは。

答 3月8日から「吉野川ナビ」が利用開始となり、子育て支援に限らず、観光、暮らしの情報等、行政情報だけでなく身近な情報を幅広く得られるようになる。

問 子どもを取り巻く環境の変化や、コロナ禍での教育行政の責任者としての考えは。

答 学校において、この3年間の教育活動の成果と課題を検証し、子どもの成長に資する活動か否かに焦点をあてたスクラップアンドビルドが必要であると考えている。

地域に根ざし確かな学力と豊かな心を育成する中で、生きる力を育み、人間力の基礎を培う学校教育の推進に尽力していく。

地域に根ざし確かな学力と豊かな心を育成する中で、生きる力を育み、人間力の基礎を培う学校教育の推進に尽力していく。



田村 修司
たむら しゅうじ
志誠新進クラブ

問

全国学力調査の結果改善への取り組みは

答

令和6年度をめどに全国水準を目指す

問

全国学力・学習状況調査は、小学校6年生と中学校3年生に対し、行われている。

本市での令和4年度の調査結果は、全国正答率との比較において、小学校6年生に調査された3教科全ての評価が5段階中、一番下の「下回る」となっている。

①学校としてこの学力調査をどのように考えているのか。

②全国平均と比較して、なぜ、低い結果になったのか。また、学校ごとの差はあるのか。

③調査結果を受けて来年度への取り組みが記載されているが、「吉野川市の学力向上への取り組み」と「学力向上に向けてご家庭で取り組んでいただきたいこと」がなぜ昨年と同じなのか。

④小学校単位で具体的な目標設定が必要と思うが。

⑤保護者に対してどのような説明を行い、意見があったのか。

答

①各学校においては、調査結果をもとに学力向上

に向け、授業改善などさまざまな工夫に繋げている。

②教育委員会および学校としては、非常に重く受け止めている。調査結果は各学校ごとに差が見られる。主な原因としては、学校での授業方法や家庭での学習時間の確保等に課題があったと考えられる。

③「吉野川市の学力向上への取り組み」の内、学力向上に向けた基本的な部分については、引き続き徹底を図っていきたく考えており、今回新たに「授業改善に向けた視点を追加した。」「学力向上に向けてご家庭で取り組んでいただきたいこと」については基本的な生活等が確立できているかを家庭で再確認をさせていただくため設定している。

④学力向上に関する計画を学校ごとに作成し、取り組んでいる。

⑤個人の結果が示されている個票をもとに個人懇談等で、優れ

ている点や努力すべき点などの説明をしている。また、「宿題を増やして欲しい」などの意見があった。

問 来年度以降、どのような目標を立てるのか。

答 全国学力・学習状況調査においては令和6年度を目標に、全国平均と同水準の力をめざし、着実に本市の学力水準の底上げを図っていく。

全国学力・学習状況調査の分析結果

令和3年度

3 全国学力・学習状況調査の分析結果		
(1) 教科に関する調査結果 - 全国正答率との比較から -		
小学校		
教科	結果	
国語	吉野川市全体の正答率	○上回っている
	・「言葉の特徴や使い方に關する事項」	○上回っている
	・「話すこと・聞くこと」	ほぼ同程度
	・「書くこと」	○やや上回っている
算数	吉野川市全体の正答率	ほぼ同程度
	・「数と計算」	やや上回っている
	・「図形」	○上回っている
	・「測定」	○やや上回っている
	・「変化と関係」	▽下回っている
	・「データの活用」	▽やや下回っている

令和4年度

3 全国学力・学習状況調査の分析結果		
(1) 教科に関する調査結果 - 全国正答率との比較から -		
小学校(吉野川市)		
教科	結果	
国語	吉野川市全体の正答率	▽下回っている
	・「知識及び技能」	▽下回っている
	・「思考力・判断力・表現力等」	▽下回っている
	・「読解力」	▽下回っている
算数	吉野川市全体の正答率	▽下回っている
	・「知識及び技能」	▽下回っている
理科	吉野川市全体の正答率	▽下回っている
	・「知識及び技能」	▽下回っている
	・「思考力・判断力・表現力等」	▽下回っている

【その他の質問】

問 コロナ禍における救急出動の状況は。

答 令和4年中の出動は2217件で過去最多である。

問 市立こども園の3歳児以上の主食代を無償にすることはできないか。

答 財源の確保等の課題があり、現段階では難しい。

※1 ガバメントクラウドファンディング®：ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」のしくみを活用し、目標金額や募集期間などを定め、特定の事業に対する寄付金を募る手法



くわ はら いっ お
葉原 五男

問

吉野川マルシェの今後における市の考えは

答

今後もサポートを継続する

問 鴨島駅前商店街周辺で吉野川マルシェが、稲荷通りでは、五九郎マルシェが同時に開催されており、多くの人で賑わっている。

吉野川マルシェへの、市の関わりと今後の考えは。

答 吉野川マルシェは、本市が認証した吉野川市特産品認証商品をはじめ、本市ならではの魅力ある特産品、こだわりの逸品を直接販売する吉野川商工会議所主催のイベントで、本市は立上げ前から後援という形で関わっている。

今後、吉野川マルシェがポストコロナ時代に相応しい、中心市街地活性化のメインイベントとして定着し、自走できるようサポートを継続する。

【その他の質問】

問 ふるさと納税を活用したガバメントクラウドファンディングの進捗状況は。

答 川島城ライトアップ整備に101万5千円、EVトゥクトゥク活用事業に106万1千円が寄せられた。EVトゥクトゥク活用

事業は、寄付目標額には届かなかったが、事業規模を縮小するなど、実現できる可能性のある事業を採択要件としており、本事業の趣旨に沿った事業実施を引き続き支援していく。

問

鴨島公民館駐車場の工事費削減について、精査した結果は。

答 令和4年度当初予算の621万5千円が439万4千円に削減できた。

問

本市のLINE公式アカウントを開設する考えは。

答 広報業務におけるLINEの活用について、令和5年度の早い段階で公式アカウント開設を目指し、調査研究を行っている。

市民の利用状況や効果を検証するとともに、他の業務への活用の拡大についても検討したい。

問

ふるさと対話集会の高校生からの提案の内容は。

答 「地域資源を活用した桑産業の創出」、「リフォーム後の空き家と人を結びつける施策」、「学生寮の整備」、「人口増の取り組み」の4つのテーマについて提案があった。



あい はら かず な
相原 一永

問

経費削減が考えられる新技術を活用した橋梁直営点検をしては

答

先進地の導入事例等を踏まえ今後、調査・研究を行いたい

問 以前、職員が橋梁点検をできるようにセミナー等へ参加しスキルを上げ、経費削減のため直営点検を行うことはどうかと質問した。

「セミナー等への参加や先進地に出向き意見交換を図り、経験・実績がある人材の活用も研究課題とする。」との答弁であったがその後の対応は。

問

セミナーへの参加や先進地の意見交換、点検状況の見学等、技術力向上に取り組んだ。

令和元年度から直営点検準備に着手し、令和2年度は、技術系再任用職員が基礎的な点検を25橋行った。

問

最近足場等を使用せず、橋の下から点検ロボットカメラで損傷点検等を行っている。これらの技術を活用した橋梁直営点検を行っている。

答 今後は従来技術と新技術の比較検討を行い、直営点検も含めて、各橋梁に適した効率的かつ効果的な維持管理を図っていききたい。

問

先進地では職員がカメラ付きドローンを使い、直営点検にすれば経費削減できると試算し、直営点検に踏み切った。

答 本市が管理する橋梁は約670橋あり、先進地の計算にあてはめると年間約3000万円が削減できる。ドローンや点検ロボットの経験者が退職した後の再任用先確保と経費削減にも繋がるが、新技術を導入し直営点検を行うべきでは。

答 新技術の点検方法は先進地の導入事例等を踏まえ今後、調査・研究を行いたい。直営点検については、再任用等となる技術系職員に担っていただくよう検討していく。

問

【その他の質問】

問 ディスレクシアの疑いがある児童・生徒を発見するための、学校現場での対応は。

答 校内での支援委員会や、指導のあり方についての協議や保護者の了承を得て検査を行っている。

問 T式ひらがな音読支援を取り入れてみては。

答 児童の読みの力を伸ばすことには、児童の達成感・成就感に繋がるものと考えられる。

今後、調査を行い各小学校で活用できないか研究する。

※2 ディスレクシア：学習障がいのひとつのタイプとされ、全体的な発達に遅れはないのに文字の読み書きに限定した困難があり、そのことによって学習不振が現れたり、二次的な学校不適応などが生じる疾患

※3 T式ひらがな音読支援：ディスレクシアへの対応として、アプリを活用して読みについての困難を改善することを目的とした鳥取大学で開発された指導法



おかだみつお 岡田 光男

問

現在の保育士の配置基準で安心・安全が十分担保されているか

問 国は保育士1人が見る子ども
の数を配置基準と定めている
が、4歳から5歳児では30人と、基
準ができた75年前から一度も変わっ
ていない。これでは子どもに寄り添っ
た保育ができないとのこと。ほと
んどの自治体が独自に基準を決め、
上乘せして職員を増やしている。

答 本市は、現在の配置基準で安心・
安全が十分担保されているのか。

問 各年齢において、国の配置基
準を満たしている。特に3歳
児は、国の配置基準より園児が5人
少ない配置基準を設定し、ゆとりの
あるクラス運営をしている。

【その他の質問】

問 就学援助について、より丁寧
な周知方法の工夫は。

答 新入学予定の子どもがいる家
庭に対し、例年12月に入学通
知を配布すると共に、就学援助制度
のお知らせも同封するなど、今後、
周知方法の工夫をする。

問 省エネ対策について、戸建住
宅ネット・ゼロ・エネルギー・
ハウス（ZEH）化など支援事業を

答

国の配置基準を満たし、ゆとり
あるクラス運営をしている

普及すべきでは。

問 住宅ネット・ゼロ・エネルギー・
ハウスの普及を図るため、市
のホームページなどを通して、市民
への周知に努める。

答 資材高騰による酪農をはじめ
農家への支援は。
今後、農業経営を取り巻く
環境をしっかりと見極め、国・
県に対して支援を要望すると共に、
適切な支援策などについても検討し
たい。



資材高騰による酪農への影響が懸念される



ちかひさひろし 近久 寛

問

ふるさと納税について今年度の
状況は

問 ふるさと納税の制度が定着し、
地方自治体にとって貴重な財
源となっている。

答 本市のふるさと納税について、今
年度の状況と今後の取り組みは。

問 今年度の状況について、1月
末現在の寄付金額は6672
万8500円、寄付件数は7805
件となり、昨年度実績を大きく上回っ
ている。これは、スイートコーン
甘々娘が引き続き好調であることに
加え、ポータルサイトを2つ追加し
寄付者の入り口を増やしたこと、新
たに追加した返礼品効果、今年度か
ら新たに取組んだガバメントクラ
ウドファンディング®を活用したこ
となどの影響だと考える。

問 今後の取組みについては、今年
度は新たにいちご等の15品目の返礼
品を追加した。市内商工団体等と連
携し、広報誌やホームページで協力
事業者を広く募集すると共に、先進
自治体の事例等を調査・研究し、ふ
るさと納税を通じた地場産業育成に
取り組んでいく。

問 本市のふるさと納税における
令和3年度の収支状況は。

答

昨年度の実績を大きく上回って
いる

問 本市の令和3年度のふるさと
納税寄付金収入額は約540
0万円であり、返礼品代や送料等の
必要経費約2300万円を除いた実
質的な収入額は約3100万円とな
る。

答 ここから減収分となる市民の本市
以外へのふるさと納税に係る寄付金
の全額控除相当額約3200万円を
差し引くと約100万円の赤字とな
るが、減収分の75%は地方交付税制
度の仕組みにより補填されるので、
差し引き約2300万円が本市にお
ける令和3年度のふるさと納税の効
果額となる。

【その他の質問】

問 不妊治療の現状と助成への考
えは。

答 令和4年4月から不妊治療が
医療保険適用になったため、
従来の助成は廃止となった。本市独
自での費用助成については、現段階
では想定していない。

今後引き続き、国や県の動向を
注視していきたい。

※4 ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）：エネルギー収支をゼロ以下にする家

令和5年3月議会定例会 一般質問



谷田 憲二

答

問

県施策「中学校の部活動の地域移行に向けた環境整備事業」について活用が可能であるのか

この計画に沿って可能な限り有効に活用していきたい

問 中学校の部活動は、生徒の達成感・責任感・連帯感や人間関係の構築等にも大きく貢献してきたが、少子化の進行による生徒数減少が加速し、部活動を継続して親しむ機会が確保できなくなりつつある。

答 令和5年度県予算案の教育の主な施策に、中学校の部活動の地域移行に向けた環境整備事業があり予算1億894万円となっている。その事業内容と市に対して活用が可能であるのか。

答 今後の部活動運営および総合型地域スポーツクラブとの連携については、令和5年度に部活動の地域移行に関する検討委員会を立ち上げ、生徒、保護者、教職員への意識およびニーズ調査、そして地域のスポーツや文化活動に関する指導者、施設といった資源調査を行い、本市で持続可能な地域クラブ活動の実施についてイメージを描き、その実現のための実施計画を整備していくこととしている。

問 今後の公園使用料徴収等の有効利用の考えは。

答 市内には約40カ所の公園があり、グラウンドゴルフ等のスポーツ目的の利用や近年、物産販売をメインとした民間団体主催のイベント利用も増加している。

問 本市にある公園の利用状況と今後の公園使用料徴収等の有効利用の考えは。

答 公園使用料はこれまで興業等で使用する場合も無料としていたが、令和5年度からは興行や物産販売等の営利目的の使用について有料化することとした。使用料収入については、公園の適切な維持管理に有効活用したいと考えている。

問 令和4年9月議会でご要望した、有害鳥獣駆除に向けた市の具体的な取り組みはごあったのか。

答 令和5年度から、鳥獣の捕獲に必要な狩猟免許の取得経費を助成することで免許保有者の増加を図り、有害鳥獣捕獲隊員を安定的に確保することを目的とした、狩猟免許取得補助事業を行う。



岸田 益雄

答

問

消防団員が安全に活動できる活動服や安全靴を配備しては

有利な財源確保に努め計画的に配備する

問 大規模災害に対応するためには、地方公共団体の防災への取り組みや地域の防災力の強化が必要である。災害が大きいほど、防災関係機関自身が被害を受け、災害対応に支障をきたし、被害住民の救助活動等が迅速に対応できない場合もある。消防等が本格的に機能する前段階においては、消防団など、住民自らが主役となり、防災活動を行うことが重要である。

答 平成25年12月「地域防災力の充実強化に関する法律」が成立し、消防団の活動が従来からの消火活動や予防・啓発活動から、大規模災害における救助活動などに広がり、消防団の装備の充実や改善が必要であると定められたが、本市の対応は。

答 平成26年2月に総務省消防庁において消防団の装備の基準が改正され、本市では、この基準に合わせ、平成26年3月に双方向に情報伝達可能な携帯用デジタル無線機および車載用デジタル無線機を各分団に配備した。平成27年7月には、水防活動に備えたレインウェアを全団員に配備している。

問 今後消防団員が安全に活動できる活動服や安全靴を配備しては

答 国等からの有利な財源確保に努め計画的に配備する。

問 RPAへの取り組みについて、どの程度まで導入する予定か。

答 シナリオを作成中である3業務に加え、削減効果が見込める他の34業務についても、検証の結果を踏まえ、順次RPAの導入に向けて取り組み、持続可能で質の高い行政サービスの一層の向上に努める。



*5 RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)：パソコン上のデータ入力などの単純作業をシナリオ化して作業時間の削減を図る仕組み



おかだ すすむ
岡田 晋

答

問

徳島病院存続に向けて市長の
決意は

将来にわたり本市に存続し続け
られるよう強く要望していく

問

徳島病院は、80年近く国立病院として鴨島町の自然に恵まれた環境に設立され、信頼できる医師やスタッフ、そして医療設備が整った病院として地域住民や市民にとって安心・安全を守ってくれる、慣れ親しんだ病院である。

また、重要な雇用の場でもあり、食料や物品の納入など、経済面においてもなくてはならない。とりこは、徳島県立鴨島支援学校の存続にも関わってくる大切な病院である。

今がまさに徳島病院の存続に向けての勝負どころかと思うが、市としてどのような姿勢で臨むのか、市長の決意は。

答

徳島病院の東徳島医療センターへの移転統合については、私も県議時代から取り組んできた大きな地域課題である。

徳島病院は、本市にとって市民の命を守り、安心・安全な医療を提供していただける大切な病院である。

市長に就任してからも、徳島病院の存続に向けては、市政の最重要課題の一つと捉え、市長会を通じた要望活動や地元選出の国会議員を通じ

た活動を行った。

さらにはコロナ禍で上京の機会は制限を受けたが、昨年11月にも国立病院機構へ出向き、地元の皆さま方の声とともに徳島病院の必要性について訴えてきたところである。

今後、市政を預かる責任者として、徳島病院が将来にわたり本市に存続し続けられるよう、強く要望していく。



存続を要望している徳島病院

行政視察受入状況

●令和5年4月13日

香川県三豊市議会 議会活性化特別委員会（11名）

吉野川市議会議員による職員に対する

ハラスメントに関する条例について



議会のうごき(12月～2月)

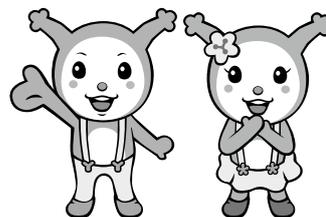
12 / 23 徳島中央広域連合議会12月

定例会

1 / 31 徳島県市町村議会議員公務

災害補償等組合議会定例会

2 / 20 議会運営委員会



一般会計と特別会計の違いは何だろう？

✓ 一般会計とは

市の基本的な仕事（福祉、教育、ごみ処理、道路整備など）を行うための会計のことをいいます。

✓ 特別会計とは

国民健康保険、介護保険などの特定の目的のために、保険料等の特定の収入で運営していく事業の会計のことをいいます。

お金の出入りをはっきりとさせるために、一般会計と別に管理しています。

!! 議会の情報を発信しています! !!



市議会ホームページでは何ができるの？

1. 会議録の検索

過去に開催された会議内容を検索することができます。

2. 過去の議会だよりの閲覧

過去に発行した議会だよりを閲覧できます。

3. 議員の紹介

各議員の名簿や所属会派、所属の常任委員会が確認できます。



自宅からでも議会の様子を見ることができるの？

本会議および常任委員会は基本的にケーブルテレビで生放送されており、議会に来られない場合もテレビで視聴できます。

★本会議（日本中央テレビ・ケーブルネットおえ）

★常任委員会（ケーブルネットおえ）



他にはどんなことをしているの？

その他にも議会だよりの発行（年4回）、本会議および各常任委員会の会議録を公開しています。議会の動きをチェックしてね！

※会議録は吉野川市役所本館1階および各支所で閲覧できます。



句感よしのがわ

江川・鴨島公園の川沿いにあるウッドデッキが改修され、きれいで安全な遊歩道になっています。

新型コロナウイルスの影響で中止されていたさくら祭りも4年ぶりに開催され、青空の下、散策しながら桜を楽しむ人々の姿で賑わっていました。

桜の時期以外にも、木々や水鳥を眺めながら、水辺の散策を楽しんでみませんか。



改修されたウッドデッキ

クイズ

クイズはまちの言葉は何をいふの？
美郷？？？館(美郷)



美郷は、1970年に美郷のホテルおよびその発生地として、国の天然記念物に指定されました。美郷ほたるの保護、調査研究や野外活動の拠点となっており、美郷の魅力とほたるの生態を伝えるために、ほたるの展示や映像シアターなどを整備し、川の生き物と人々の暮らしなどさまざまな情報が集まっています。
また、自然や特産品を活かした各種観光イベントの情報発信の場となっており、夏には川遊びをすることができます。

● 正解者の中から抽選で10名様に吉野川市の特産品を進呈します。

● 応募方法 はがき、またはFAXにクイズの答えと郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入の上、吉野川市議会議務局までお送りください。

● 応募先 〒776-8611 吉野川市議会議務局
TEL(0883)2212241
FAX(0883)2212242

● 締切日 令和5年6月30日(消印有効)

● チョットひと言

★ お地藏様にも文化財になっているものがあるんですね！
吉野川市にも文化財がいっぱいあることが今回のクイズを通じて知ることができました。(川真田さま)

★ 吉野川市で行ってみたいところが沢山あります。(猪谷さま)

(前回の解答) 「浜」

あとがき



一筋の涙

水清き吉野のほとり
燃える血潮をたぎらす我等
至誠の道を求めつつ
ゆるぐことなき平和の基
ともに築かん 川島中学

桜の芽吹きとともに3年ぶりに母校の卒業証書授与式に出席する機会を得た。
荘厳な雰囲気の中、式は進行し、終わりに久方ぶりの校歌を耳にし、知らぬ間に心の中で卒業生とともに歌っていた自分が少し滑稽だった。

その時、一番近くの女生徒の頬を一筋の涙が伝った。上気した顔にまた「一筋と…」堪えてきた感情が堰を切ったかのよう。
夢と希望に満ち溢れ、新たなステージの幕開けとなるはずの3年前の春の日、世界中を震撼させたコロナウイルスの猛威は凄まじかった。
心細かった自宅待機の日々、友や先生との何気ない会話がどんなに大切なことかと気付かされたに違いない。彼女の心の中が少しだけ見えたような気がした。心身ともに最も活発な時期での我慢することの大切さ、そして何よりも励まし合い、協力し合い、ともに災難を乗り越える精神力と行動力に心からおめでたと伝えたい。

枝澤 幹太

【編集委員】

- 委員長 岡田 光男
- 副委員長 近久 寛
- 委員 中西 渉
- 枝澤 幹太
- 谷田 憲一
- 北川 麦